長が速いなめりがあっ

などの特徴がなめったり、切るよ

たり、切ると白い汁が出たり、般的に強壮効果のある薬草は、

成ぬり

あると間違わ

れて広く食べられるようにな

病院・ウェルネス

2がなどの薬は、 ベタ

す。これ、・11・・たつるの先端部を挿しておくと苗ができたたつるの先端部を挿しておくと苗がので、切っ食べられます。非常に丈夫な植物なので、切っ食べられます。非常に丈夫な植物なので、切っ す。また、球根の花も、もどがいないできま生育をそがず、その後もたくさん収穫できま葉は下の方から一枚置きに採集すると、 果実は熟す と黒紫色になり、 育しなくなり

成長する上、ぬめりもあるため、強壮効果が熱帯産であるため、夏の暑さに耐えてよく

倍もあり、

カルシウムは四倍、

でいます。ビタミン・

に富む野菜です。

ツルムラサキは、

-のホウ

シウムは四倍、ビタミンA、ウレンソウとも言われ、栄養ウレンソウとも言われ、栄養では、セイロンホウレンソウ

れ、ンソ

11

4

y

が 紫色の色素と 採る時に手に

色が着きます。 同じ物です

「うだぢから」とは、宇陀に従来からある 場合に、 注意喚起のも 警察などに相談

0)

植え付ける作業を部会員が中心にななどの施設や道路脇のプランターへ各地域では持ち帰った苗を公民館

b

らうた

上がり、

無事に配布を終了

した。 くと便利だ」などの感想をいた記載してあり、「電話の横に置 ナウイルスのことがカ 住民の方からは、

土地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。 このコーナーでは、市が取り組む 「まちづくリ」 や NPO 団体などを紹介します。 問まちづく」支援課☎82・3910/IP☎88・9094

しいですね。 気持ちがほっこ<sup>b</sup>

プランター

に植えられ の方

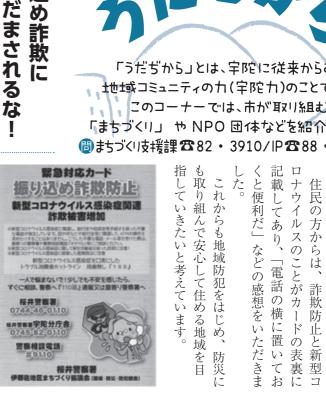
たきれ

らいな

▲道路脇にマリーゴールドを植えました

々に見てもら

らえると嬉



### 警察相談電話 桜井警察署 伊郵佐地区まちづくり協議会 (But-REC-MREND)

#### 2 綺麗な花で、

●振り込め詐欺に

#### 気持ちもほ つ こり

## 内牧地域まち協く

付金などを目当ての詐欺を防止するた金や給付金が出されています。この給ナウイルスに関連して政府からの助成

国で非常事態宣言が出され、

新型コロ

本も全

界的に蔓延しています。

今年は、

新型コロナウイ

ルス感染が

伊那佐地区まち協り

め、当まち協では防犯対策として、「振

苗を600ポット、地域内へ配布し麗な花を咲かせたマリーゴールドの環境美化と景観の保持を目的に、締7月4日、生活環境部会で地域の の締の

作成し、

全戸に配布しました

込め詐欺防止」

の緊急対応カ

このカー

ドは地域の高齢化率が高

当日は早朝までの激し い雨が嘘 0

校舎周辺や

リ早く終了、 ツ早く終了、 少加者は、エ

了することが手慣れた手

こができ、 初の予定

当初を

や運動場は見違えるように

▲綺麗に管理しています

昔の榛原」

資料展予告

榛原地区まち協り

【期間】8月20日(木)

9月20日(日)

午前10時

49イムトラベ

ル

今と

▲密を避けながらの作業

ながら事業を進めて

てもらえる事業も計画して

当まち協では、多く れいになりました。

0)

しています。

の町の賑わいや生活ども見ることがでも

生活をのぞ

きます

さいてみま 昔の榛原

伊勢街道の名残のある町割

されます。 大正時代や昭和時 大正時代や昭和時

合 時

セペンの

- O

で展真

示や

榛原 タ

なあ」

「せや、

昔はこんなんやっ

た

原

書

房

せや、は

いなぁ」

かし、

感染予防対策の難しさも

あ

せ

現在、

ろ

いろな方法を検討し

展示資料 んか?

当

が

地元の

ま住

į

0)

方に協力を

61

ただき、

参加

#### で環境パ きれ 環境パトロールも通年行っていて、当部会では内牧連合自治会と共催 います。



# **3**環境美化活動

## 大宇陀政始まち協

として、草刈り作業を実施しました。校運動場および周辺の環境美化活動月20日、当まち協では、旧守道小学ちょうど梅雨の晴れ間となった6 の実施と感染予防対策をしながらの除となり、今年度最初のまち協事業ルスに関する緊急事態宣言が全面解前日の19日には、新型コロナウイ スタ の業解

さら、た い距作



を保つことに注意しながら、中は密にならないよう、お互中は密にならないよう、お互 榛原総合センタ



コラムです。 菓草 逍遥(やくそう) ょうよう)

食べることをお勧めします。 ※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた 村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工産業課 ☎82・5874 / IP☎88・9075